【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【公表番号】特表2017-529881(P2017-529881A)
【公表日】平成29年10月12日(2017.10.12)
【年通号数】公開・登録公報2017-039
【出願番号】特願2016-574421(P2016-574421)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｊ　43/07　(2006.01)
Ａ６１Ｃ　17/22　(2006.01)
Ｂ２６Ｂ　19/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｊ　43/07
Ａ６１Ｃ　17/22　Ｂ
Ａ６１Ｃ　17/22　Ｅ
Ｂ２６Ｂ　19/28　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成30年8月17日(2018.8.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ハンドル部であって、面積及び圧力両方の情報を提供するように構成される表面センサを有し、前記表面センサは：
前記表面センサの接触面積のサイズと、
接触に関連する圧力と、を検出するように構成される、
ハンドル部、
被駆動部材、
前記被駆動部材を駆動するモータ、並びに
コントローラであって、
前記表面センサから、
前記接触面積の前記サイズと、
前記接触に関連する前記圧力と、を受信し、
前記モータに供給される電力を制御する、ように適合され、
前記モータに与えられる前記電力は、前記接触面積の前記サイズ及び前記圧力に基づいて変化する、
コントローラ、
を有する、
携帯型家庭用電気器具。
【請求項２】
前記コントローラは、前記接触面積にユーザ定義の較正を適用するように構成される、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項３】
前記コントローラは、前記圧力にユーザ定義の較正を適用するように構成される、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。

【請求項４】
前記表面センサは、１ｍｍ未満だけ押し下がるように構成される外側表面を有し、前記の押し下げは、前記接触に関連する前記圧力に対応する、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項５】
前記表面センサは、間に変形可能な誘電体材料を持つ少なくとも２つの電極アレイを有する、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項６】
前記表面センサは、２ｃｍ^{2}から３０ｃｍ^{2}の範囲の面積を有する、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項７】
前記表面センサは、電気接点を有する、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項８】
前記表面センサは容量式圧力センサを含み、
前記コントローラは：
前記容量式圧力センサによって定められるコンデンサと直列の抵抗器；
前記コンデンサを放電させるための放電スイッチ；及び
放電状態から基準電圧への前記コンデンサの充電の時間を測定するように構成されるタイミング回路；を有し、
前記コントローラは：
コンデンサ放電を実行するために前記放電スイッチを制御するように構成される、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項９】
前記タイミング回路は、放電及び時間測定動作を周期的に実行するように構成され、
前記タイミング回路は、前記放電及び前記時間測定動作の周波数より速い周波数で動くように構成されるカウンタを有する、
請求項８に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項１０】
前記コントローラは、表面センサ出力に応じてモータ速度のセットのうちの１つを適用するように構成される、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項１１】
前記電力は使用中に調整可能である、
請求項１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項１２】
前記携帯型家庭用電気器具は：
キッチン用電気器具；
バーブレンダー；
ミキサー；
チョッパー；
フードプロセッサー；
グラインダー；

ジューサー；
口腔ケア装置；
歯ブラシ；
グルーミング器具；
シェーバー；のうちの１つを含む、

請求項１１に記載の携帯型家庭用電気器具。
【請求項１３】
ハンドル部、被駆動部材、及び前記被駆動部材を駆動するモータを有する携帯型家庭用電気器具を制御する方法であって、前記携帯型家庭用電気器具は、接触表面領域及び前記接触表面領域への圧力を検知するために前記携帯型家庭用電気器具の前記ハンドル部に設けられる表面センサを有し、前記方法は：
前記接触表面領域との接触を検出するステップ；
前記接触に関連する面積のサイズ及び前記接触表面領域に加えられる圧力を決定するステップ；並びに
前記面積の前記サイズ及び前記圧力に応じて前記モータに供給される電力を制御するステップ、を含み、
前記モータに供給される前記電力は、前記圧力及び前記面積の前記サイズに基づいて変化する、
方法。
【請求項１４】
少なくとも前記接触表面領域及び前記接触表面領域に加えられる前記圧力に基づいて閾値カウンタ値を設定するステップをさらに含み、前記閾値カウンタ値は、前記モータに前記電力を供給するための条件を決定するための値を表す、
請求項１３に記載の方法。